



安佐中学校だより

校訓 自主 敬愛

平成23年12月

PTC行事で伝統文化に触れることができました。

11月7日（月）、1・3年生PTC行事として、文教女子大附属高等学校和太鼓部の力強く、息の合った演奏の鑑賞に続き、12月9日（金）には、3年生の音楽科の授業と共に2年生PTC行事として喜多流能楽師の大島さんから「能」の謡や所作を指導いただきました。日頃の学校生活では、体験できない伝統や文化に触れることができました。

多くの保護者の方々にも、御参加いただきありがとうございました。

生徒会新執行部がスタートしました。

12月13日（火）、生徒会選挙が行われ、迫田芹郁会長をはじめとした新しい生徒会のリーダーが選ばれました。

早速、22日（木）、26日（月）には「生徒会リーダー研修」です。

この1年間の旧執行部の頑張りをしっかりと引き継いでくれることと思います。

旧執行部のこれまでの頑張りと、立候補し選ばれ、やる気いっぱいの新執行部に大きな拍手を送りたいと思います。

23日から冬休みになります。良いお年をお迎えください。

先日、今年の漢字に「絆」が選ばれました。これは、東日本大震災やなでしこジャパンからの影響があるのでしょう。

3月11日の東日本大震災では、今なお続くであろう深い悲しみを思うと、とても心が痛みます。

国内史上最大、想像を絶する巨大津波、液状化現象など、この自然の猛威を前に、被災され、厳しい状況におられる方々に、私たちは何ができるのか、皆で痛みを分かち合い、支援していく知恵がきっとある……。多くのことを考えさせられる日々です。

また、なでしこジャパンでは、アメリカでの決勝戦で2度もアメリカに先行されながらも追いつき、PK戦を制しての勝利から、あきらめないこと、可能性を信じること、粘り強く取り組み続けることの大切さを、改めて教えられたと感じます。

今年一年、一人一人、いろいろなことがあったと思います。しかし、この安佐中学校で出会い、共に学びあえたことは共通しています。4月からの安佐中学校で学ぶ生徒には、たくさんこの「粘り強さ」や「絆」を大切にしようとする姿がありました。

私たちは、一人では生きていけません。また、家族や仲間や地域の方々など、人とのつながりの中で生きること、感動や喜びは深まります。

来たる平成24年も、人と人とのつながりを大切に、共に成長し合える安佐中の生徒として成長してくれることを祈っています。

今年は、例年より、少し長い冬休みです。

元気で、1月からの学校生活がスタートできることを願っています。